

イエス様を正しく知る幸せ(マルコ 6:14-16)

人はなぜ憂鬱になり、欲に走り、他人と比較するのでしょうか。それぞれに理由があり、そうなるのは普通だと思っています。しかし、「本当にイエス様を知ってるなら」と問いかけると、それらが本当の理由ではないと分かります。イエス様を正しく知っているのか、知らないのかが勝敗や、幸・不幸の分かれるポイントになります。今日の聖書箇所では、イエス様のことを正しく分かっていない人々の姿を見ることができます。では、正しく知るとはどういうことでしょうか。

1. この世はイエス様を正しく知ることが出来ません

1) 根本の理由(ヨハネ 8:44、エペソ 2:1、Ⅱコリント 4:4)

なぜなら、根本的に悪魔が父であり、罪と罪過によってたましいが死んでいて、誘い込む霊の妨げがあるので、勉強や研究をして聖書を見ても、根本的に知ることができない状態なのです。

2) 実際の理由(自分、肉、世の枠)

また、実際に、自分の枠、肉の世界がすべてであると思えば、この世に希望があると思う枠に閉じ込められているので、知ることができません。どんなに学んでも経験しても、すべてその枠の中であり、その枠の中で感情に流されています。人が反応するのは、枠の中の自己中心、自分のレベルの望み、願いによることです。それゆえ、イエス様のお話を聞いても正しく知ることができません。病気の人は病気が、貧乏な人はその解決が、独裁政権や植民地の場合は、そこから独立することがテーマです。実際には間違っただけで見てるので、正しく知ることができないのです。

3) この世は不幸から抜けられない

そして、どんなにがんばっても、願いがなかったとしても、イエス様を正しく知らないと人生は根本的に変わらないので、不幸からは抜け出すことはできません。

このような世の中の現状を見るなら、世をうらやんだり、世によって揺れる必要はないとわかります。

2. イエス様を正しく知ることは奇跡であり、最高の幸せである。

1) エペソ 2:8、1:4、Ⅰコリント 12:3、Ⅱコリント 10:4-5

この世はイエス様を正しく知ることができないと分かるなら、イエス様を正しく知ることが、奇跡であり、最高の幸福であると分かります。イエス様を正しく知ることが、頭の良さや修行によることではなく、神様からのプレゼントです。プレゼントですから、人と比べる必要はありません。優越感や劣等感、イエス様を正しく知らないからです。世界の基が置かれる前から定められていたから、知るようになりました。霊の世界、神様の世界であり、人間のことは入りません。聖霊によるのでなければ、イエスを主と告白できないのです。聖霊が働かれたゆえに、イエス様のことを知るようになりました。キリストに敵対することがあっても、要塞をも壊す戦いの武器によって知るようになりました。人間には不可能ですから、奇跡の中の奇跡、恵みの中の恵みです。

2) マタイ 16:16

イエスはキリストですとペテロが告白しました。人の条件はまったく関係なく、すべてこの告白によって、すべての人は、地獄か

ら、サタン、罪と呪いから解放されます。これを知ることができるのが、恵みです。

3) 正しい信仰告白への感謝

自分の枠のイメージに捕らわれることなく、イエスはキリストという知識は揺れてはなりません。すべての人は、悪魔の奴隷なのですが、その悪魔のしわざを打ちこわした王であるキリストによって、自由にしてもらいました。そのため、神様ご自身が人の姿となり、十字架で死んでくださいました、祭司のキリストです。神様を離れた人間がいのちを与えられ、神様とともにいるようになる預言者のキリストです。そのキリストがイエス様です。イエスがキリスト。正しく告白できることが奇跡なのです。

イエスをキリストと信じて受け入れると、だれでも新しく生まれ、すべてが新しくなります。神様を離れ、悪魔が主人だったのが、神様が入って来て下さり、二度と離れないで永遠にともにいてくださいます。それゆえ永遠のいのちと言います。イエスはキリストだから、それゆえに幸せなのです。その告白の意味がどれほど大きな恵みであるかを知り、感謝、感激しましょう。そして、その告白をした自分に対する解釈を変えましょう。恵みによってイエスをキリストと正しく知り、告白させてもらい、神様が永遠にともにおられ

るので、地上のすべてから自由になる超越的御座の祝福が自分のものになったことを確認しましょう。それゆえ、すべてを奪われても、このいのちの幸せは奪われないので、幸せなのです。契約として握り、24時祈りましょう。イエス様を正しく知り、キリストと告白したので、いつ死んでも天国に行く、国籍を保証されています。

イエス様を正しく知ることが奇跡であり、幸せであることを、いつも感謝しましょう。感謝が奪われることがあるときは、自分の肉、世の枠にとらわれているので、その暗やみのやぐらが砕かれるように修正しましょう。未信者を見ても、必要なのはイエスを正しく知ることだと聖霊の働きを祈るようにしましょう。三位一体の神様、御座の祝福が自分のものとなっているので、信じて味わえば良いのです。

人生の勝利は、イエス様を考えることを一順にして、イエス様をキリストと告白することを一順にするところから始まります。(ヘブル 3:1、12:2)そこから、問題を改め、自分とこの世を改め、何のために生きるか、どのように生きるかを改めて、使徒 1:7-8 にたどり着き、14 の祈りに入ることで、やぐらが建てられ、証人として用いられるようになることを祈ります。

1部-マルコ 6:14-16 イエス様を正しく知る幸せ

なるほど/問題の本質はイエス様を知ることにあるので、イエス様を正しく知ることは奇跡であり、最高の幸せである。

ならば/イエス様を考えて告白することを感謝し一順にして、使徒 1:7-8 にたどり着き、14 の祈りに入るように静かな時を持つ。

2部-エペソ 6:10-18 生活のやぐら(祈り)

なるほど/正しい祈りの回復こそ、生活の中で惑わされることなく、霊的な戦いに勝利して、やぐらとして用いられるようになる。

ならば/御座の祝福を味わい、超越の祈りを通して、霊的な戦いに勝利できる神の武具を身につけよう。